

5月中の人口のうごき

世帯数	8,827世帯						
総人口	39,833人						
男	19,999人						
女	19,834人						
出生	12人	死亡	12人	転入	120人	転出	89人
男	15人	女	11人	男	86人	女	92人
計	49人	計	23人	計	206人	計	181人



発行所
留萌市役所
電話(代)270番
編集人
総務課長 青山喜三郎
留萌市三丁目
印刷所 金子印刷所
(毎月1回 1日発行)



交通道徳を守りましょう!!

昨年一カ年の間に留萌警察署管内で交通事故は三六件で三名の命を失い、四十二名の負傷者を出しました。交通事故は、なまめに横切らないで、まっすぐに渡りましょう。

道路を横断するときは、なるべく横断歩道のあるところにいたしましょう。

学校、病院、官公廳、会社、デパートなどの階段や廊下でも、ふだんから右側を歩く習慣をつけましょう。

踏切の一たん停止は必ず守って下さい。

無免許運転は大きな事故の原因です。やめましょう。

自転車の二人乗りや、無灯火乗りはやめましょう。

酒を飲んだときの運転はやめましょう。

車は良く整備し、毎朝点検してスタートして下さい。

車は交通の妨げにならない場所にとめておきましょう。とくに大通りでの駐車には注意して下さい。

見とおしのきかない交叉点や曲り角、横断歩道、それに公安委員会から指定されている区間(税務署、堀松タイヤの間、高橋、雨町間、元町踏切、留萌橋間)は必ず除行しましょう。

無理な追越しはやめましょう。

酒を飲んだときの運転はやめましょう。

車は良く整備し、毎朝点検してスタートして下さい。

車は交通の妨げにならない場所にとめておきましょう。とくに大通りでの駐車には注意して下さい。

右側歩行運動 六月一日

交通安全運動旬間 六月十一日～六月二十日

ことしの港湾工事

一昨年(昭和三十三年)遂に市民待望の百万トン吐(積揚げ)した留萌港は昨年百万一万吨を消化しましたが、これは十年前の昭和二十四年四十三万吨に比べると約二倍半にもなり、これからは奥地農産物の開発が進みますので、ますます港勢は伸びて行くと思われ

運輸省や経済企画院では昭和三十七年には千七百六十万吨はどん吐するだろうと予想をたてており、

ところで、その目標を達成するために、港の内外部の施設を整わねばならぬので、市と留萌開発建設

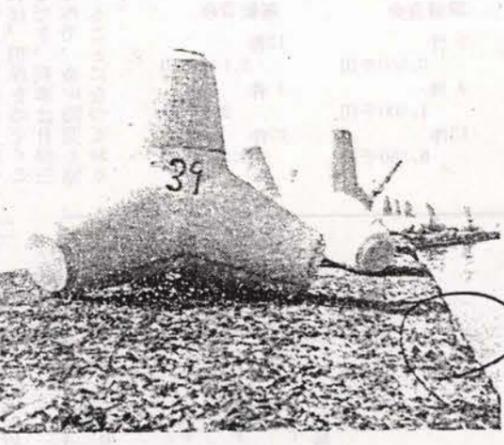


写真 上はテトラポット 右下はローダー橋脚工事

住宅建設資金の融資案内

住宅金融公庫では、今年度の中高層耐火建築物等(住宅つき、店舗、事務所など)の建設資金融資の申込み受付を行っています。

申込み受付期間は 六月三十日までです。

道の住宅課 または住宅金融公庫本市支所(留萌市北洋相互銀行)へ提出して下さい。

資金を借りることができ、個人法人のいづれでも

①自己資金(頭金)の調達が確実であること
②元利金償還が確実な

よいのですが、次のような条件をもつていただく必要があります。

①資金の貸付を受けなければならないもの。
②建設に必要な敷地を

見込みのあるもので、現実な保証人があること。

貸付の条件は ①貸付金の利率償還方法 利率は年六分五厘 ②十カ年償還で原則として 毎月払

として ③貸付金額は 建物に構築に

④貸付 ⑤貸付 ⑥貸付

⑦貸付 ⑧貸付 ⑨貸付

⑩貸付 ⑪貸付 ⑫貸付

⑬貸付 ⑭貸付 ⑮貸付

⑯貸付 ⑰貸付 ⑱貸付

⑲貸付 ⑳貸付 ㉑貸付

㉒貸付 ㉓貸付 ㉔貸付

㉕貸付 ㉖貸付 ㉗貸付

㉘貸付 ㉙貸付 ㉚貸付

㉛貸付 ㉜貸付 ㉝貸付

㉞貸付 ㉟貸付 ㊱貸付

㊲貸付 ㊳貸付 ㊴貸付

㊵貸付 ㊶貸付 ㊷貸付

㊸貸付 ㊹貸付 ㊺貸付

㊻貸付 ㊼貸付 ㊽貸付

㊾貸付 ㊿貸付

ことしの工事

内港浚渫	50,000m ³
北岸船溜	シートパイル打込み
	その他
南防波堤増強	テトラポット投入
北岸導水堤改良	

市民税 徴税令書が出ます

第一期の納期限は六月三十日

本年度の市民税、道民税(普通徴収)の徴税令書は十五日頃に発行されます。

例年通り源泉徴収をされている方は特別徴収として六月分から来年三月迄の十ヶ月で徴収され、一般の方は四期に分けて納入して頂くこととなります。

納期は後期の通りですが均等割(三五〇円)だけ課税される方は第一期で納入することになっております。

納期内に納入された方には納税三角くじを差し上げています。

又本年から納期内に納入する時は市金庫(市役所内)の外に左記金融機関の窓口でも事務を取扱っておりますからご利用下さい。

取扱機関
拓殖銀行 留萌支店
北海道銀行
北洋相互

◎訪問徴収は廃止しました
・納期内に窓口へ納めましょう。

◎納税組合を作りましょう

◎窓口納税笑顔で抽籤

陸・海・空 自衛官募集

志願受付 六月一六日～七月二〇日

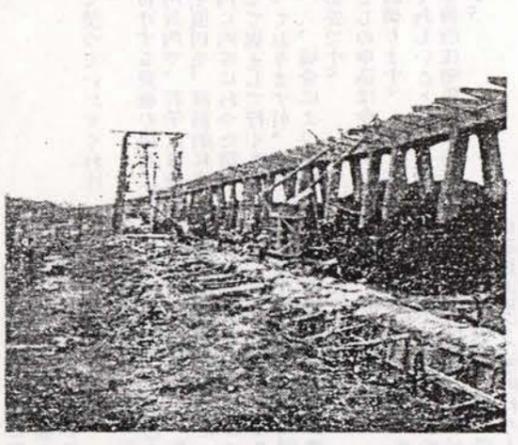
採用試験 七月下旬～八月上旬

入隊 九月から

待遇 二等陸、海、空士

初任給 六、四〇〇円

營(艦)内居住、衣食支給



六月のこよみ

一日	電波の日
二日	気象記念日
三日	計量週間(はじまる)
四日	参議院議員選挙 投票日
五日	歯の衛生週間はじまる
十日	入梅の日
十二日	夏 至
二十日	救らいの日
二十五日	国連憲章調印記念日
二十六日	